

事業の内容

本団体が運営する Web サイト「Hi!家庭科」(<http://e-school.ias.tokushima-u.ac.jp/hi-katei/>)は、平成 16 ～ 18 年度の文部科学省指定（公募による）、教育情報共有化促進モデル事業により開設した高等学校家庭科向け授業支援サイトである。文部科学省教科調査官からの広報もあって全国各地からアクセスがあり、多くの高等学校でコンテンツを活用していただいている（DATA:<http://e-school.ias.tokushima-u.ac.jp/hi-katei/keika/H18seika.files/frame.htm>）。また、こども向け検索サイトや教育センター・大学等、教育関係機関からのリンクも多数ある。

このような中で、さらなるコンテンツの充実が求められており、平成 19 年度以降も継続してコンテンツの開発に取り組んできた。今年度は、昨年度の「授業の導入時に使えるミニテスト集」と対になる「授業のまとめに使えるミニテスト集」、教材集・素材集への新規コンテンツ追加、カード型教材開発を予定している。また、効果的な I C T 活用について体験を通して理解を深められるようなワークショップの実施を計画している。

詳細は次のとおりである。

授業のまとめに使えるミニテスト集

平成 20 年度後半より、家庭科の各小单元ごとのまとめに使えるミニテスト集の作成に取り組んでいる。現在、県内の各学校から 1 テーマずつ、問題原案を提出してもらっている。平成 21 年度中の公開をめざして、「ホームページビルダー」のテスト作成機能を用いて、Web 上で動作するテストを作成しようと考えている。

テストの形式は、選択肢・記述・穴埋めの 3 つの形式であり、所定の時間内に実施し、採点ボタンを押すことにより自動採点できるものとする。

(できあがりイメージ)

The image displays two screenshots of a web-based test interface. The left screenshot shows a menu titled "家庭科 理解度チェック ミニテスト" (Family Understanding Check Mini-test) with a list of topics such as "人の一生と家族" (A person's life and family), "家族と健康" (Family and health), and "家族と生活問題" (Family and life issues). The right screenshot shows a test titled "変わる家族・家庭" (Changing Family/Family) with a score of 100 points and a time limit of 60 minutes. It contains several multiple-choice questions (問1-問10) about family structure, roles, and societal changes, with radio button options for each question.

教材集

被服材料

天然繊維の原料の写真，天然繊維・化学繊維の断面および側面の顕微鏡写真など

住生活に関する実験

サッシ結露実験，在来工法耐震性比較模型実験

素材集

料理

授業で使える料理のイラストまたは写真集

(食事バランスガイドに関連するデータとともに掲載)

料理素材は，まず，カード型教材見本作成に活用する。

カード型教材

昨年度まで，“わかる授業”を展開するための有効な手段として，Web上のビデオクリップや写真，アニメーション教材等の活用を推進してきた。しかし，アナログ教材にもよいものがあり，デジタル素材と合わせることで，効率よく教材を作成できるのではないかと考えた。

その一つとして，イラストや写真の素材を使用してカード型教材（食事バランスガイド対応の献立作成補助教材）を作成することを提案し，実践研修（ワークショップ）を実施することを計画している。

Step1 カード作成ソフトを用いた教材見本作成

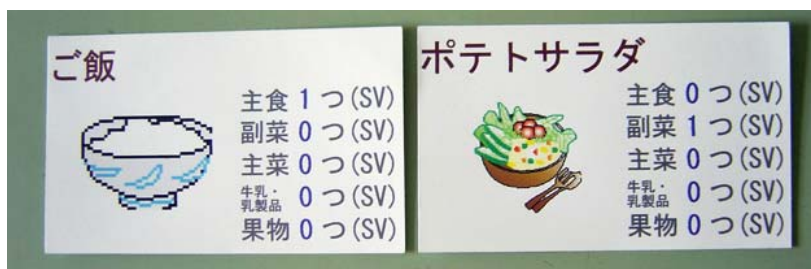
Step2 授業で試用

Step3 教材改善

Step4 教材作成のための簡易マニュアル作成

Step5 教材公開，普及活動

(できあがりイメージ)



ICT活用のためのワークショップ

「授業のまとめに使えるミニテスト集」・「教材集」・「素材集」の簡単な使用方法を伝え，授業での活用方法について意見交換をする。

「カード型教材」については，カード作成ソフトを県内各高校等へ1本ずつ配布するとを前提に，作成とその活用に関するワークショップ実施する。

これまででも，利用価値の高いソフトウェアがあれば口頭で紹介してきたが，やはり実際に使ってもらわないとその良さが伝わらず，なかなか普及しないのが現状である。教材見本を使った模擬授業を実施して授業実践をイメージしてもらおうと共に，とても簡単な操作でカードが作成できることを体験してもらいたいと考えている。

できあがった教材を配布するだけなら簡単であるが、作成過程を知らないと新たなアイデアを教材作成につなげることは難しい。カード作成ソフトは学校向け教材作成の分野で大きな可能性を秘めていると思う。ぜひ、活用できる教員を増やして、新たな教材開発につなげたい。

以上のコンテンツはできあがり次第、Web サイト「Hi!家庭科」で公開していく。CD または DVD で配布という手段も考えられるが、ともすれば棚の中に埋もれてしまい、使われないままで終わってしまう。

Web 上に公開しておく、インターネットにつながる環境であればいつでもどこでも利用することができる。また、データを修正する必要がある場合でも、Web なら迅速に対応することができ、製作者側にとっても利用者側にとっても利便性が高い。

幸い、徳島の県立学校には LAN が整備されており、普通教室でも特別教室でもパソコンをつなぐことができる。スクリーン、プロジェクタが大幅に不足しているのが難点ではあるが、よい教材を次々提供することにより、教員の活用意欲は高まっていると思うので、今後の整備に期待したい。

諸事情で Web での公開が今まで通りできない状況も迫ってきているが、県外からも継続してコンテンツに関する問い合わせもあるなど、全国からも注目していただいている。家庭科の授業で活用できるコンテンツをどこよりも多く掲載しているサイトであると自負しているので、今後も現状を維持し、継続してコンテンツを追加できるよう努力していきたい。

(ワークショップイメージ)

